

(ロボット支援・RAPN) 腹腔鏡下腎臓部分摘出術を受ける患者

主治医： 担当医： 看護師：

	月 日 入 院	月 日 手術前日	月 日 手術当日(手術前)	月 日 (手術後)	月 日 術 後 1日目	月 日 術 後 2日目	月 日 術 後 3日目	月 日 術 後 4日目以降
目標	□手術に対しての不安が軽減でき、安心して手術が受けられる			□手術後痛み吐き気など体調の変化があれば看護師に連絡できる □術後の安静度、注意点が理解できる				
処置薬剤	□内服薬がある方は看護師へお知らせください 	□昼食後より下剤を内服してもらいます (モビフレップ配合内用剤) □タ シャワー後～点滴があります □リストバンドに手術部位を記入します	□便秘が出なければ浣腸をします  □内服しているお薬がある方は、医師の指示がある薬のみ内服します 当日看護師が内服の時間にお持ちします	□抗生剤などの点滴があります □創部の洗浄、ガーゼ交換があります □内服しているお薬がある方は、お薬の再開します	□傷口の処置があります □背中への痛み止めが抜けます	□尿管の管を抜きます 残尿感や出しづらいことがありますが、一時的なものです たくさん水分をとって、尿を出すようにしてください (飲水1～1.5L) □傷口の管からの排液が少なくなってきたら、管を抜きます		
検査	□レントゲン、心電図、採血があります		□必要に応じて検査があります		□採血があります		□残尿測定をおこないます	□排尿支援ラウンドを行います
活動安静度保清	□制限はありません	□爪切り、ひげそりを行って下さい □シャワー浴を行います	□手術室へ行く前に洗面、トイレを済ませて下さい	□ベッド上安静です 寝返りは出来ませんが起き上がりはできません □尿管が入ってきます 排便はベッド上で行います □シャワー浴は行えません	□術後初回歩行時は看護師が付き添います □看護師にて体の清拭、陰部洗浄を行います	□傷口の管がとれて、発熱などなければ、本日よりシャワーに入れます 		
食事	□制限はありません	□昼食後より欠食です □飲水も午前0時以降は不可です	□水分、食事はとれません 	□看護師見守りのもと、水分開始し、吐き気などなければ食事開始します	□特に制限はありません			
患者様及びご家族への説明	□入院オリエンテーションを行います □医師より手術の説明があります家族の方も待機をお願いいたします □同意書の確認を行います。 ※控えのコピーをとりましますので、サイン後に説明書、同意書を看護師へお渡しください。 □麻酔科医の診察があります(時間未定)	□歩行時は点滴のラインを引っ張らないように注意してゆっくり歩きましよう □手術時間が決まってない方は部屋で待機となります 時間が決まり次第連絡します □手術中家族の方は病棟(4階手術待合室か10階西)で待機ください	□手術後、痛みや吐き気など体調の変化があれば看護師へ連絡して下さい □尿管の管がはいっています。引っ張ったりねじらないようにしましょう □背中に痛み止めの薬がはいっています □傷口に管がはいっています	□尿管の管がはいっています。違和感ありますが、問題ありません □固定しているテープが外れた場合は看護師にお知らせください □また、引っ張ったりしないよう注意しましょう	□尿を出すため、水分をとってください □排尿日誌に、時間と尿量を記録してください		□お会計は担当が案内に来ますので、お部屋でお待ち下さい □退院時にお渡すもの(診察券・持参した内服薬・退院処方必要な方)	
入院時の必要物品	<ul style="list-style-type: none"> ・バスタオル 2枚 ・ストロー、コップ ・タオル 2～3枚 ・フィットシューズ 1枚 *院内ローソンにて購入する事ができます ・必要時、腹帯(術後に使用します) ・弾性ハイソックス 1組(看護師がサイズを計った後、お渡しします) ・マニキュアなどは落としておいてください <p>*保険、診断書等の書類は2階の診断書受付窓口へ提出してください</p>			 なんでもご相談下さい		 処方箋 くすり		<p>《注意事項》 退院後1週間は無理のないよう日常生活を送りましょう</p> <p>何か異常がありましたら、病院へご連絡ください</p> <p>琉球大学病院 10F西病棟 TEL 098-895-3331 (代) 内線3011 *平日は外来へ連絡して下さい。</p>

腹腔鏡下腎臓摘出術を受ける患者様へ

主治医： 担当医： 看護師：


	月 日 入 院	月 日 手術前日	月 日 手術当日 (手術前)	月 日 (手術後)	月 日 術 後 1 日 目	月 日 術 後 2 日 目	月 日 術 後 3 日 目	月 日 術 後 4 日 目 以降
目標	□手術に対しての不安が軽減でき、安心して手術が受けられる			□手術後痛み吐き気など体調の変化があれば看護師に連絡できる □術後の安静度、注意点が理解できる				
処置薬剤	□内服薬がある方は看護師へお知らせください	□昼食後より下剤を内服してもらいます □タから点滴があります □手術部位のマーキングします	□便秘が出なければ完腸をします  □内服しているお薬がある方は、医師の指示がある薬のみ内服します 当日看護師が内服の時間にお持ちします		□抗生剤などの点滴があります □創部の洗浄、ガーゼ交換があります □内服しているお薬がある方は、お薬の再開します	□傷口の処置があります □背中からの痛い止め注入は空になり次第抜去します	□尿管の管を抜きます 残尿感や出しづらいことがありますが、一時的なものです たくさん水分をとって、尿を出すようにしてください □傷口の管から排液が少なくなってきたら、管を抜きます	
検査	□レントゲン、心電図、採血があります		□必要に応じて検査があります		□採血があります		□残尿測定をおこないます 尿量 時間を排尿日誌へ記載します	□排尿ラウンドを行います
活動安静度保清	□制限はありません	□爪切り、ひげそりを行って下さい □シャワー浴をお願いします	□手術室へ行く前に洗面、トイレを済ませて下さい	□ベッド上安静です 寝返りは出来ませんが起き上がりはできません □尿管が入ってきます 排便はベッド上で行います □シャワー浴は行えません	□術後初歩行時は看護師が付き添います □看護師にて体の清拭、陰部洗浄を行います		□傷口の管がとれて、発熱などなければ、本日よりシャワーに入れます 	
食事	□制限はありません	□昼食後より欠食です □飲み水も午前0時以降は不可です (麻酔科の先生に指示を確認します)	□水分、食事はとれません		□お腹の動き・(排ガス)おなら確認後水分開始します。看護師見守りのもと、水分開始しましょう。悪心 嘔吐がなければ夕食より開始します	□特に制限はありません		
患者様及び家族への説明	□入院オリエンテーションを行います □医師より手術の説明があります 家族の方も待機をお願いします □麻酔科医の診察があります(時間未定) □同意書の確認を行います ※控えのコピーをとりましますので、サイン後に説明書、同意書を看護師へお渡しください	□歩行時は点滴のラインを引っ張らないように注意してゆっくり歩きましょう □手術時間が決まっていない方は部屋で待機となります 時間が決まり次第連絡します □手術中家族の方は病棟(4階手術待合室か10階西)で待機ください	□手術後、痛みや吐き気など体調の変化があれば看護師へ連絡して下さい □尿管がはいっています。引っ張ったりねじらないようにしましょう □背中に痛み止めの薬がはいっています □傷口に管がはいっています	□尿管の管がはいっています。違和感ありますが、問題ありません □固定しているテープが外れた場合は看護師にお知らせください □まだ、引っ張ったりしないよう注意しましょう		□尿を出すため、水分をとってください □排尿日誌に、時間と尿量を記録してください	□お会計は担当が案内に来ますので、お部屋でお待ち下さい □退院時にお渡しするもの (診察券・持参した内服薬・退院処方(必要な方))	
入院時の必要物品	<ul style="list-style-type: none"> ・バスタオル 2枚 ・ストロー、コップ ・タオル 2~3枚 ・腹帯(術後に使用します) ・フィットシューズ 1枚 *ローソンで購入可能です ・弾性ハイソックス 1組(看護師がサイズを測定し、お渡します) ・マニキュアなどは落としておいてください <p>*保険、診断書等の書類は2階の診断書受付窓口へ提出してください</p>						<p>《注意事項》</p> <p>退院後1週間は無理のないよう日常生活を送りましょう 何か異常がありましたら、病院にご連絡ください □飲み水1~1.5L 飲みましょう 琉球大学病院 10F西病棟 TEL 098-895-3331 (代) 内線3011</p> <p>*平日は外来へ連絡して下さい。</p>	

腎泌尿器開腹手術を受けられる患者さまへ

主治医:

担当医:

看護師:

	月 日 入 院	月 日 手術前日	月 日 手術当日 (手術前)	(手術後)	月 日 術 後 1 日	月 日 術 後 2 日	月 日 術 後 3 日	月 日 術 後 4 日以降
目標	□手術に対する不安が軽減でき、安心して手術が受けられる			□手術後痛み吐き気など体調の変化があれば看護師に連絡できる □術後の安静度、注意点が理解できる				
処置薬剤	□内服薬がある方は看護師へお知らせください	□昼食後より下剤を内服してもらいます □タカから点滴があります □手術部位のマーキングします	□便が出なければ浣腸をします	 □内服しているお薬がある方は、医師の指示がある薬のみ内服します 当日看護師が内服の時間にお持ちします	□抗生剤などの点滴があります □創部の洗浄、ガーゼ交換があります □内服しているお薬がある方は、お薬の再開します	□傷口の処置があります □背中からの痛い止め注入は空になり次第抜去します	□尿管を抜きます 残尿感や出しづらいことがありますが、一時的なものです たくさん水分をとって、尿を出すようにしてください □傷口の管から排液が少なくなってきたら、管を抜きます	
検査	□レントゲン、心電図、採血があります		□必要に応じて検査があります		□採血があります		□残尿測定をおこないます 尿量 時間を排尿日誌へ記載します	□排尿ラウンドを行います
活動安静度保清	□制限はありません	□爪切り、ひげそりを行って下さい □シャワー浴をお願いします	□手術室へ行く前に洗面、トイレを済ませて下さい	□ベッド上安静です 寝返りは出来ますが起き上がりはできません □尿管が入ってきます 排便是ベッド上で行います □シャワー浴は行えません	□術後初歩行時は看護師が付き添います □看護師にて体の清拭、陰部洗浄を行います		□傷口の管がとれて、発熱などなければ、本日よりシャワーに入れます	
食事	□制限はありません	□昼食後より欠食です □飲み水も午前0時以降は不可です (麻酔科の先生に指示を確認します)	□水分、食事はとれません		□お腹の動き・(排ガス)おなら確認後水分開始します。看護師見守りのもと、水分開始しましょう。悪心 嘔吐がなければ夕食より開始します	□特に制限はありません		
患者様及び家族への説明	□入院オリエンテーションを行います □医師より手術の説明があります 家族の方も待機をお願いします □麻酔科医の診察があります(時間未定) □同意書の確認を行います ※控えのコピーをとりますので、サイン後に説明書、同意書を看護師へお渡しください	□歩行時は点滴のラインを引っ張らないように注意してゆっくり歩きましょう □手術時間が決まっていな方は部屋で待機となります 時間が決まり次第連絡します □手術中家族の方は病棟(4階手術待合室か10階西)で待機ください	□手術後、痛みや吐き気など体調の変化があれば看護師へ連絡して下さい □尿管がはいっています。引っ張ったりねじらないようにしましょう □背中に痛み止めの薬がはいっています □傷口に管がはいっています □腹部の創部が大きいので傷の安静を保つためにも腹帯を使用することを必ずめします。	□尿管がはいっています。違和感ありますが、問題ありません □固定しているテープが外れた場合は看護師にお知らせください □また、引っ張ったりしないよう注意しましょう		□尿を出すため、水分をとってください □排尿日誌に、時間と尿量を記録してください	□お会計は担当が案内に来ますので、お部屋でお待ち下さい □退院時にお渡しするもの (診察券・持参した内服薬・退院処方 必要な方)	
入院時の必要物品	<ul style="list-style-type: none"> ・バスタオル 2枚 ・タオル 2~3枚 ・腹帯(術後に使用します) ・弾性ハイソックス 1組(看護師がサイズを測定し、お渡しします) ・マニキュアなどは落としておいてください 			<ul style="list-style-type: none"> ・ストロー、コップ ・フィットシューズ 1枚 *院内ローソンで購入可 	 <p>なんでもご相談下さい</p>		 <p>《注意事項》 退院後1週間は無理のないよう日常生活を送りましょう 何か異常がありましたら、病院にご連絡ください □飲み水1~1.5L飲みましょう 琉球大学病院 10F西病棟 TEL 098-895-3331 (代) 内線3011 *平日は外来へ連絡して下さい。</p>	